



「カムカムエヴリバディ」

【丸子中央病院の理念】 本院は、質の高い医療の提供を通じて地域のしあわせ創りに貢献します。

今期朝ドラに出会えた事に感謝です。前回朝ドラを見たのは出産後に放送されていた「あさが来た」ですが、あさちゃんのお陰で産後のつらい時期を乗り越えられました。この2つの物語で幕末・戦時中の時代背景、女性の立場などを目の当たりにし、戦争もなく、好きな人とも結婚でき、なりたいたい職業を選べる時代になり本当にありがたいと思います。しかしなぜこんなに自由な時代になったはずなのに、生きづらさを感じるようになったのでしょうか？

「普通」である事への圧力

例えば働き始めると、結婚は？子供は？一人目は？…父母子供二人世帯が普通という事でしょうか？因みに父母子供一人世帯は、総世帯数の5%以下です（2017年4.6%）。普通の家族構成というものは完全な幻想です。そもそも普通って一体何でしょうか？

「他者」の比較

例えば出生後、出生体重は？いつ歩き始めた？まだオムツが取れないの？…生まれた瞬間から他人と比較され続けます。周囲からの何気

ない比較の言葉は、お母さんを追い詰めてしまう原因となります。他者との比較からは劣等感が植え付けられるだけで、何も生まれません。

そして生きていて最もつらい事は居場所がない事だと思っています。「一人の人間として尊敬されている場」さえあれば生きていく事が出来ます。しかし現在多くの子供達が自分の居場所がないと感じ苦しんでいます。愛情は言葉に出さないと伝わりません。幼い頃から「あなたが大切」と家族間で伝え合う事が、それぞれの「ひなたの道」を歩いていく原動力になると思っております。今日も見逃し配信を正座して見ながら色々と思ひ巡らせています。



イラスト/森田 宏子

Contents

特集 継
新しい発想を紡ぎ出し
未来を見つめて創造を続けた歴史
1~3

特集 継
絹紡系からモーターへ
そして今後の展開
4

特集 継 「スペシャルコラム」
シナノケンシが就業規則に込めた思い
5

トピックス
Marukko TOPICS
6

